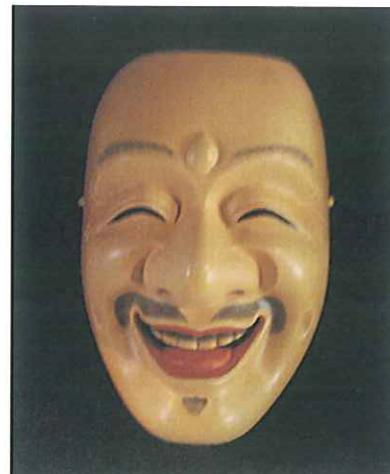
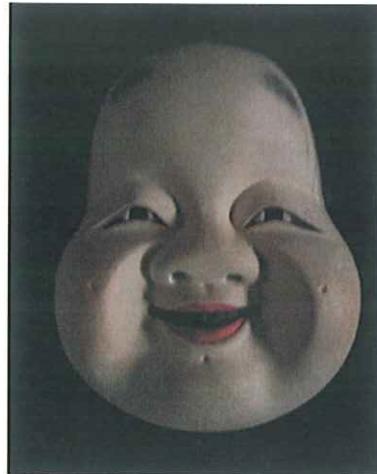


能・狂言面展



能樂・狂言は日本最古の芸能として現代に伝わる大変、貴重な文化です。これらの芸術性が高められ大成していく中で、「面（おもて）」は、「演」のための道具という以上に深い深い意味をもっています。「面」に秘められた奥深い精神性、神祕性に魅せられた大工の時空を超えた作品をご覧下さい。

作者 渡部 健（わたなべ けん） プロフィール

出身：島根県 10代半ばで大工修行のため大阪へ

1992年より能面師の入江正明氏、住友英一氏に師事

現在も本業の大工業の傍ら面を打ち続ける。打ち続けた面の数は150点を超え、今回、このギャラリーで2回目の個展開催ということで、その内の40点を展示。

大阪町屋のギャラリーでお茶、コーヒーを飲みながらゆーくり、おくつろぎ楽しんで下さい。

「能・狂言面」展 「暮らしの中の椅子」展 「木彫工芸」展

開催日 2014年11月27日（木）～30日（日）4日間

時間 10:00～18:00

場所・連絡先 猪谷工務店 1F 「みんなの家」

〒535-0005 大阪市旭区赤川1丁目9-9 猪谷工務店 1階
tel06-6921-0555 <http://www.inokou.co.jp>

「暮らしの中の椅子」展



作者 小島 優（こじま あつし） プロフィール

兵庫県伊丹市出身

1991 渡英。椅子職人ビルハッドフィールド氏に師事

1995 神戸ギャラリーミウラ 個展

1997 阪急うめだ店美術画廊 個展（99.01.04,06,08,10開催）

2001 京都 ギャラリーやまと 個展

これまで毎年のように各地で個展を開催し現在に至る

2009 丹波篠山・まちなみアートフェスティバル 参加（10.12.14開催）

2011 岡山 松本民芸家具と現代民藝店「英國の工藝から学ぶ」参加

日本民藝館展初出品初入選



「木彫工芸」展



檜材を使用し、剣物・指物技法で作成した作品を拭き漆工法で仕上げた盛器、盆、小箱、椅子などを展示しています。

拭き漆工法は、「木」が本来もつ杢目・板目などの素地の美しさを自然に際立たせる日本古来からの素朴な技法です。
ぜひともご覧下さい。

作者 木彫工房「信」

久米 信行（くめ のぶゆき） プロフィール

長年、木の温もり、木目の美しさに魅せられ

人間国宝「村山 明」先生に師事し20数年、

日本古来の伝統技法で種々作品を造り、これまでに日本伝統工芸木竹展（全国版）や日本伝統工芸近畿展等に出展。

